

平成 29 年度 三内科 再試験

10 月 16 日実施 40 名

選択問題 40 問+記述問題 10 問 60 点以上で合格

選択問題は 10 問が国家試験過去問からでていた。

残り 30 問は過去数年の本試験で見たことのある問題がほとんどだった。すべて選ぶパターンは健在。しかし、本試験と比べて選択肢の数を指定したものが増えていた。

111B22、111B37、111I12、110H8、110A8、110E40、110I38、109G35

LDL、non HDL の計算。式も書くこと。

痛風治療薬の分類

家族性高コレステロール血症の診断基準

ステロイド薬剤について（どの薬が糖質、鉍質作用か強いのか）

2015 年の 34、35 番

の様な問題もでていました。

記述

1. SLE の病態、検査、診断、治療について知るところをのべよ。
2. ANCA 関連血管炎を 3 つ挙げて、それぞれの抗体、知るところについて述べよ。
3. 甲状腺中毒症をきたす疾患の中で甲状腺機能亢進をきたさないものを 1 つ挙げよ。甲状腺機能を亢進するものとの病態の違いを説明せよ。
4. 原発性副甲状腺機能亢進症、悪性腫瘍、サルコイドーシスそれぞれが高カルシウム血症をきたす病態を説明せよ。
5. 甲状腺中毒症における抗甲状腺薬、外科的切除、放射線ヨードのそれぞれの治療法のメリットと問題点について述べよ。
6. 高齢糖尿病患者の治療の悪化因子？ 5 つ（こんなような過去問あったはず）
7. 高齢者糖尿病のサルコペニアについてのべよ。
8. インスリン測定におけるグルカゴン負荷の意義についてのべよ。
9. 食物繊維をとるとよい理由 4 つ述べよ
10. SGLT2 阻害薬の副作用と健康障害について述べよ。